



Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2023-24 年度

会長：渡邊博文 副会長：漆畑雄一郎 幹事：富澤賢一 副幹事：中山恵喜

例会 第 1516 回 通常例会/小杉苑

ソング：君が代、奉仕の理想 ソングリーダー：鈴木照竟君

会長挨拶

渡邊博文君



大変暑い毎日が続いています。少し雨が降りましたが、なかなか気温が下がりません。大型の台風が近づいています。自然の猛威には、人間の力は無力ですが、備えておきましょう。

本日は、山田幸保さんの入会式を行うことができました。本日で、49名のメンバーとなりました。入会証を読みましたが、とても良いことが書いてありました。職業分類の中から選ばれた人です。ロータリーで大切なことは、例会に出席することが最優先事項です。時間を大切に、出席しましょう。

7/29 土曜日にグランシップにて 2620 地区の会員増強セミナーに行っていました。参加者は私と漆畑副会長と地区の増強委員会に出向している古川さんです。古川さんは、業界の旅行を切り上げて北海道から静岡空港ではなく、羽田空港経由にて現地直行で来られました。ありがとうございました。

セミナーでは同じ規模のクラブで意見交換会がありました。私のグループは、45名から 50名規模です。会員拡大と維持にはどこも苦労されています。入会 3 年未満の方々が辞められるケースが多いようです。3 年間はフォローが大切という

ことです。また、団塊の世代の一つ上の世代が辞められるケースも最近は多くなってきたようです。こちらは、難しい問題のようです。拡大の主役は、若い (40 代) メンバーが、若いメンバーに声をかけることが効果的のようです。現在、2620 地区では、74 クラブあり、メンバーが 10 名以下のクラブは 2 クラブ 11 名～20 名以下は 12 クラブ、21 名～30 名以下は 15 クラブ 31 名～40 名 14 クラブ、41 名～50 名が 10 クラブ、51 名～60 名 12 クラブ、61 名以上は 9 クラブです。

会を運営してロータリーの事業活動を十二分にしていくには、40 名以上が必要なようです。クラブにより事情は違いますが、年代バランスが良い構成を目指して会員拡大維持をしていきましょう。

私たちが、社員を募集するときに、女性男性や年齢を表示することはできません。男女問わず、ロータリアンとして相応しいと思われる人物重視でしていきたいですね。

本日は、山田幸保さんを会員として、お迎えし、記念すべき日となりました。実り多きロータリーライフとなることを祈念いたします。本日も、宜しくお願い致します。

新会員 山田幸保君



■ 出席報告

杉浦聡君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
45/49 91.83%	39/48 81.25%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○植田君 ○川口君 ○桑原君 ○中村君

(1) メイクアップ者

渡邊芳隆君 (島田)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
47	47	0	3

パーフェクト例会数: 😊😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■ スマイルBOX

杉浦聡君

・古着 de ワクチンご協力ありがとうございます。お陰様で 150 kg の古着が集まりました。沢山のポリオワクチンと障害者雇用と現地での雇用促進となります。感謝申し上げます。

渡邊博文君

・誕生日プレゼントありがとうございます。もう自分の歳は数えないことにしました。

伊藤彰彦君

・満 62 才になります。ありがとうございます。

松浦正秋君

・結婚記念日プレゼントありがとうございます。

樽井勉君

・誕生日プレゼントありがとうございます。

森竹正晃君

・妻の誕生日プレゼントありがとうございます。いくつになったかは非公表でお願いします。

鈴木照竟君

・誕生日プレゼントありがとうございます。

49 才になります。今年も皆様のお役に立てるように楽しんでがんばります。 佐野博己君

スマイル累計額 93,000円

■ 会員卓話



朝比奈梨君

これから始めたい事がテーマと聞いて、後期高齢者になって始めたい事など思い

浮かびませんでした。色々考えた結果、昔写真を撮るのが好きで色々カメラを買い替えた事を思い出し、暇が出来たら写真を撮りに行って見ようと思いました。知り合いのおじさんが自宅に暗室を持っていて、そこで白黒でしたがフィルムの現像、印画紙にプリントと楽しみました。今ならミラーレスカメラでレンズ交換をしながら、自宅でプリンターを使い印刷を楽しめたらと思いついています。



阿井誠君

改めまして、こんにちは。15分という時間を頂いておりますので始めに、本題に入る前に近況

からお伝えさせていただきます。

6月16日に行われました、しずおか焼津信用金庫総代会の終結をもちまして、常務理事を退任致しました。旧焼津信用金庫に1984年に入庫して39年間信用金庫生活を送ってきました。現在は金庫の子会社であります、静岡信用保証(株)の代表に就任致しまして、金庫の扱う住宅ローンの保証業務を取り扱っています。金庫在籍時には皆様に大変お世話になり、誠にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

当社(静岡信用保証)は金庫の住宅ローン保証業務に特化した会社ですので、今までとは違って時間に余裕ができ、一日が大変長く感じています。職員は私を含め6名とコジマリした会社ですので、ほぼ毎日全員が定時退社を励行している様な状況です。

今回「新たに、これから始めたいこと」と言うお題を頂いて、この年になってから何を始める事

ができるか、改めて考えてみますと、なかなか思い浮かびません。ある意味年齢を重ねる中でこれまでに色々と「やりつくした感」もあって浮かんで来ないのかなとも思います。

私の場合、色々な経験をしてきましたが、その多くは体を動かすことが殆どでした。野球・サッカー・サイクリング・サーフィン・スキー等、高校を卒業したばかりの頃には、よく野宿をしながら一人でサイクリングをしていたことを思い出します。

この年で今から新しく始めたい事と考えると中々浮かんで来なかったもので、過去にチャレンジして見たかったけど、何らかの理由でできなかった事を思い起こしてみました。

例えば、油絵を描く・陶芸・スキューバダイビング・一人旅、と言った事をやりたかった事として浮かんできました。油絵については、中学生の時描いたことがあります、この通り美的センスも無く又、集中力も無いので途中で書くのを止めてしまいました。陶芸についても多分集中力が無くダメだと思いチャレンジしなかったと思います。こうしてやりたかったけど実現できなかった事は、いずれも一人でやる事ばかりで、孤独感を味わう為に自分を追い込むことが好きだったことを思い出します。

学生時代はサッカー中心で、なかなか時間が作れなかったのも事実ですが、今は時間さえあれば、ソファーに寝ころびエアコンを効かせテレビの番人になっているので、今回「新たに、これから始めたいこと」と言うお題を頂き、これからを考える良い機会を作って頂いたと思っています。

では何を始めようか？悩みましたが、こここのところ体調が思わしくなく、特に内臓が弱っていて、色々検査してもらいましたが、悪いところは見つからず、医者からはストレスだからなるべく体を動かし内臓の働きを良くするよう勧められています。現在の体調を整える事を考え、手軽に体を動かせるウォーキングから始めようかと思いますが、ただ歩くだけでは長続きしないと思うので、ウォーキングにサッカーを取り入れたウォーキングサッカーから初めてみようかと思っています。ウォーキングサッカーは名前のおり走ることは禁止で、1チーム5名から8名で構成し、フットサルと同程度のピッチで行うサッカーです。現在世界的に普及され、健康増進・認知症予防・介護予防など運動予防医療としてシニア世代を中心に愛好者が増加してきていると言われてい

て、藤枝市や藤枝市サッカー協会も推奨しているスポーツです。まずはそこから初めてみようかと思いますが。

ここからが本題です、ウォーキングサッカーで体が多少動く様になって、お腹の調子が良くなった暁には、最終目標としてスキューバダイビングをやってみたいと思っています。水泳は割と昔から得意でしたので泳ぎは問題ないと思います。但し、スキューバダイビングをやるためには、初心者はインストラクターに付いて指導を受けたり、潜る場所も限られていると思いますので、初めて挑戦するには少々ハードルが高いスポーツになるかと思っています。まだ一度も沖縄に行った事が無いのでスキューバダイビングをやりに行ってみたいと思いますので、どなたかご紹介頂ければと思います。

最後になりますが、私は今年の10月で64歳になります。先日、娘夫婦と丁度韓国から一時帰国した息子夫婦、そしてその孫4人、それと40年連れ添っている妻が、金庫の「役員退任祝い」と称して「ご苦労さん会」を開いてくれ、孫たちがビデオレターで、健康に留意するよう励ましてくれました。今回気付いた事は年齢を考えていては、何事も新しい事を始めることはできないし、年齢を言い訳にする事は老化を進める事になると思いました。今回「新たに、これから始めたいこと」と言うお題を頂いた事で、若返る機会を与えて頂いたことに感謝いたします。ありがとうございました。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
8/18(金) 第1517回	ガバナー訪問	小杉苑
8/25(金) 第1518回	会員卓話	小杉苑
9/1(金) 第1519回	会員卓話	理事会
9/8(金) 第1520回	お月見夜間例会	小杉苑

■ 今週の一言

若林秀典君



60 年以上続いているのが、プラモデル制作です。小学生の頃は電池とモーターで動く(モーターライズ)車、戦車、船、

怪獣、ロボットでしたが、中学生になる頃にはタミヤのミリタリー・ミニチュアシリーズ(MM)の影響を受けて、第2次世界大戦時のドイツ軍の軍用車両が主体となりました。

小学校低学年時には一箱 50 円程度でしたが、今は 1 台の戦車を制作するのに 10,000 円前後かかります。ただ、時間が 1 か月以上かかることもあり、時間単位にすれば安い趣味かもしれません。老眼が進行してもまだまだ、作る意欲は低下していません。未制作の箱は既に 300 箱以上はあるかもしれません。家族は私がいなくなったら、処分には苦労すると思います。

おめでとうございます!



(担当/森竹君)